



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0797)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2017年11月会報

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Henry J.Grindheim

主 題: " Let Us Walk in the Light-Together " 「共に、光の中を歩もう」
スローガン " Fellowship across the borders " 「国境なき友情」

アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao(台湾)

主 題: " Respect Y's Movement " 「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事(RD) 大野 勉 (神戸ポート)

主 題: 2022 年に向け「心身の健康づくりから、クラブの健康づくり」
" Healthy mind & healthy body make healthy club "

副 題: 「今あるクラブを充実させ、しょうらいのクラブへ
宝(財産)を伝承していこう！」

六甲部部长 杉本 隆人(神戸学園都市)

主 題: 「共感しあい、支えあおう」

Empathy each other, Root y's & YMCA

宝塚クラブ会長 武田 寿子

主 題: 「次世代への継承！」Continuity to the Next Generation
地域への奉仕、エネルギーを結集し西日本区大会を
成功させよう

今月のテーマ : Public Relations Wellness

イエスが座り、十二人を呼び寄せて言われた。「いちばん先になりたい者は、すべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさい。」(マルコ 9章 35 節)

2017年11月例会

日 時 : 2017年11月8日(水)15:30~17:00

第1部

場 所 : はんしん自立の家
ピアノコンサート

演奏 中村 桂子氏

第2部

日 時 : 2017年11月8日(水)18:00~20:00

場 所 : 宝塚ホテル ゴールドの間

会 費 : 会員3,100円、会員外3,500円

ドライバー 小林康男 長尾 亘

開会点鐘 武田寿子会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読 吉田 明

祈 禱 長尾 亘

ゲスト・ビジター紹介 武田会長

会長報告・委員会報告

会 食

お 話 し 神戸 YMCA 井上真二 総主事

「神戸 YMCA 新館オープンの挨拶」

西宮 YMCA 藤田良祐 館長

「YMCA ブランディングのお話」

YMCAニュース

誕生日記念日

閉会点鐘

武田寿子会長

2017/18 役 員	会 長 武田寿子 直前会長 若林成幸 副会長 多胡葉子 書 記 若林成幸 会 計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 メネット連絡 福田素子
事 業 委員長	Y M C A サービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 多胡葉子・EMC 若林成幸 交 流・ファンド 石田由美子 広 報(ブリテン) 長尾 亘 (HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇 バザー 青柳美知子 市民クリスマス 若林成幸
お誕生日 おめでとう!	重松 えみり(11日) 多湖 進(26日)
10 月 実 績	例会出席者数 26名 在籍会員数 20名(内功労会員1) 出席会員数 16名 出席率 80.00% メイクアップ(内数) 0名 メネット 3名 コメント・孫メット名、ゲスト・ビジター7名 例会充足率 103.0% B F ポイント 10月 6,130円 累 計 16,180円 にこにこBOX 10月 2,000円 累 計 16,750円 ファンド(物品販売) 0円 累 計 21,000円

会長のことば

10月から日本中のYMCAのロゴが変わり私たちの旗印が新しくなりました。130年の歴史を持つ日本のYMCAが今刷新され、見つかるとつながる、よくなっていくというスローガンが発表されました。神戸YMCAの新しい会館にも、神戸YMCA中道基夫理事長によってこの新しいロゴが掲げられました。変化の激しい今、変化できるものだけが生き残れるとも言われています。YMCAは変わりますと宣言していますが、本当にかわるのでしょうか？そのために私たちはどんなことができるのでしょうか？

昨日の新聞で、学校でのいじめが最多32万件昨年より10万件も増加しているいじめによって244人もの命が失われているというニュースが報じられ衝撃を受けました。多くのYMCAがピンクのシャツを着ていじめをなくそうと啓発運動をしていますが、もっともっとオールジャパンでこの啓発運動を行うことはできないのでしょうか？

今回のスローガンでは一人がよくなると世界が変わると、「よくなる」の連鎖は社会や、世界を変えていく力になり、平和を形にしていく原動力になると言っていますが、行動しなければ、何も起こらないのではないのでしょうか？ ワイズがもっと声を上げ協力することを考えてもいいのではないのでしょうか？ 日本中のワイズの例会がピンクに染まるのはいかがでしょうか？

武田 寿子

10月例会報告

10月第一例会は11日(水)午後6時30分より宝塚ホテルゴールドの間に於いてメン・メネット19名、ゲスト・ビジター7名、計26名の出席で開催された。ドライバー青柳ワイズの司会で武田会長の開会点鐘、ワイズソング、聖書朗読、祈祷に続いて

ゲスト・ビジターの紹介があった。福田肇ワイズから21日のジャガイモ搬入について、石田ワイズから西日本区大会に関して、その他報告があった。そして会食に移り、テーブル毎に賑やかに食事を楽しんだ。

会食の後スピーチの時間へと移る。本日の講演タイトルは「子ども困りに寄り添う」、メインスピーカはNPO「女性と子ども支援センター」ウィメンズネット神戸(WACCA)理事・専任スタッフの茂木美知子氏。今回は茂木氏のお話に先立ち、西日本区メネット事業主任、中道京子氏(神戸クラブメネット)より

本年度のメネット事業の一つである「子どもの貧困を考える」と



の関連で茂木氏の紹介もかねてプレトークがあった。

厚生労働省が今年6月に「子ども7人に一人が貧困」であると発表した。その負の連鎖から、なかなか抜け出せない子どもたちや親たちがいるということ。その様々な状態を良く学び支援していきたい。この問題に取り組んでおられる現場からの声を聴いて頂きこの事業に協力をお願いしたい、と要請された。

続いて茂木美知子氏が現場からの報告としてWACCA

の働きについて話された。このセンターでは貧困、DV、一人親等の状況の中で行き場のない子どもたちに対して居



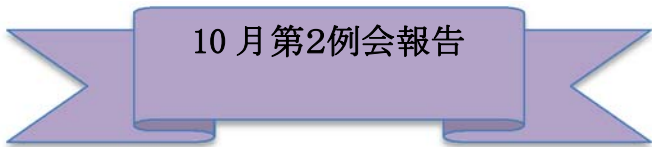
場所の提供、無料の学習支援などの事業を行っている。子どもの笑う声が聞こえる場所にしていきたい。また夫の暴力等に悩む女性やシングルマザーに対しても安心できる居場所を作り、共に心の内を打ち明け、語り合うことにより、共感を覚え少しでも希望を持つ事が出来ればと思っている。「場の力」の有効性を日々実感している。

是非ともご理解を頂き、ご支援をお願いしたい、と訴えられた。

お二人の話を聴き、考えさせられることが多くあったと思います。私達も何らかの協力ができるか検討したいと思いました。

この後、谷川連絡主事からYMCA ニュースを、そして二人の方のお誕生日のお祝いをして、武田会長による閉会点鐘で例会を終了した。

吉田 明



10月第2例会報告

10月18日(水)18時30分から宝塚西公民館にて10月第2例会が行われた。武田会長、石田、多胡、福田ヒ、鯖尻、青柳、堀江、長尾、吉田、谷川、若林各メンが出席した。議事要旨は以下の通り。

1. 11月3日チャリティーランの準備

参加者は、堀江、青柳、石田、多胡、福田宏、鯖尻、福田素。車の手配、諸器具・材料準備分担任を確認した。8時宝塚南口駅に集合。

2. ジャガイモ販売

10/21(土)9時、大林宅にて荷受け作業。リーダー数名参加。雨天予想だが安全作業で。今回は400ケースを販売。全員協力で早期完売を目指す。

3. 例会の運営

11月例会は、第1部として、15時30分～17時、自立の家でのオープン例会に中村桂子氏を招きピアノ演奏会、司会:長尾メン。14時頃、中村氏をJR宝塚で出迎える。プログラム100部印刷

は若林メン担当。第2部として、18時～20時、宝塚ホテルで通常例会。神戸 Y 井上総主事を迎え、YMCA 新館オープンの挨拶・ブランディングの話聞く。

12月例会は、行事錯綜のため12/13日第2例会、14日市民Xmas練習会、15日市民Xmas本番、20日第1例会(Xmas例会)とする。Xmas例会は、青年招待日とし、神学生(又はブリテン“今月の聖書”担当のKG 峯重教授)による礼拝奨励の後、地球市民セミナー受講者・市民Xmas出演の関学神学部生・自立の家留学生などから体験談を聞く。招待者等の準備を進め、詳細を11月例会で確認する。

1月例会は、神戸女学院出身、元アナウンサー山田眞知子氏をゲストに迎え、「平和の使者～青い目の人形～」を聞く。

4. 次期会長について

武田会長は、次期会長に青柳美知子メンを推挙。本人も受諾、全員で支えることを約し、拍手で承認(内定)した。

5. 各部会への参加状況

西日本区の各部会が滞りなく開催され、宝塚からも積極的に参加。10/28西中国部会に5名、11/5びわこ部会に1名が参加の予定。

6. 西日本区大会の準備状況

分野別委員会が動き出したが、10/16に会場委員会が出店スペース確保のため、ホテルロビーの下調べを行った。10/30に第10回実行委員会を行う。

7. ブリテン11月号

長尾メンの編集方針に従い、寄稿分担・校正日程等を確認した。

8. その他

次回バザーの日程を5/5又は5/19とし、リーダー事情を考慮して決める。

11/18 YMCA セミナー案内、チャリ・ラン協賛企業の推薦依頼、EMC 委員会の各報告があった。

書記 若林成幸

中村桂子氏プロフィール

広島文化女子短期大学卒（現広島文化学園大学）2009年「コンチェルト」（福祉音楽及び就労支援をお手伝いする会）を立ち上げ、“みんな輝け！ひかりコンサート”を企画運営し、今年で16回目を迎える。2015年に「合同会社ひびき」設立し、福祉施設でのピアノコンサートなどを行う。現在岩国短期大学非常勤講師
岩国みなみワイズメンズクラブメンバー



始まり、第2部は大変興味深いシンポジウムでした。主題は「困難を抱える子供たちの将来を考える」で、パネリストはフードバンク福岡、雪田千春理事長といるかネット田口吾郎代表理事。それぞれ、子供たちに食べ物支給、学習支援の活動をされている最前線のお2人からリアルなお話を聞き目からうろこがたくさん落ちた感じです。

小田部長が伊丹行最終便に間に合うようにと、懇親会での西日本区大会アピールを早めて頂いて山田滋己ワイズと焦ることなく福岡空港へ着いたにもかかわらず、ゲートでの話に夢中になって危うく乗り遅れる所でした。

博多訪問の前半はノスタルジックに、後半はバタバタでいつものパターンで締めくくり。



石田由美子

西日本区 各部会訪問

九州部部会報告

ほぼ10年ぶりに博多の街を訪れました。2017年10月1日（日）開



催された九州部部会のお蔭です。それよりももっと昔、A社で訓練生として初乗務、初宿泊がこの街でした。そして「初」豚骨ラーメン体験、感動。あの頃まだ存在してなかったホテルセンターザ博多が今回の会場でした。

パワフルな小田哲也部長の開会点鐘で第1部が

瀬戸山陰部部会

10月14日（土）開催の瀬戸山陰部第16回部会・米子クラブ設立20周年記念式典に武田・若林・石田・多胡・長尾・小林の6名で参加しました。

今にも降り出しそうな空模様のもと、長尾メンの運転する車で宝塚ホテルを出発、幸い雨にも会わず、予定より少し早目に会場のYMCA米子医療福祉専門学校に到着。



部会・記念式典には各地より62名の参加者があり、米子クラブ野口純一氏の総合司会のもと順調に行われました。その後体育館に場所を変え、大

山寺の僧侶による「大山寺僧兵太鼓」の勇壮な演奏を楽しんだ後、カフェテリアで心尽くしの料理が並ぶ懇親



会が行われました。懇親会の席上、来年6月に開催される西日本大会のアピールを行い、神戸での再会を約束し会は無事終わりました。

他部会への参加は今回初めてでしたが、盛りだくさんの内容で楽しい一日でした。

小林康男

西中国部部会報告

10月29日 部会訪問最後の二つ目の西中国部部会へ 宝塚クラブからの参加者 5人は雨の中福山駅近くの「ものづくり交流会館」へ向かった。

第一部での活動報告はとても心に残った。



1976年からある60万坪の山中にある広島YMCAの雲月キャンプ場の整備に2016年4月から西中国部ワイズの開発プロジェクトとして又その後広島YMCAとの協働の取り組みとして、管理棟の整備、常設テントの組み立て、周辺樹木の伐採、ピザ窯造り、メネットさん達のカレー作り等スクリーンに次々広がる夢を共有しながらの作業、交流の楽しさ、苦労話等を見せてもらい、羨ましさやワイズダムの真髓に触れることができました。又今夏そこで行われたキャンプでの子供たちの笑顔と逞しさ備後の山々の美しさにも心うたれました。

元気な「備後ばらバラよさこい踊り隊」の踊りで始ま

った第二部は、いつものワイズのくったくのない楽しさに満ちた交流の時間であった。

青柳 美知子

【今月のみ言葉】

エルサレムに向かっていた主イエス一行がカファルナウムに到着した時、主イエスは弟子たちに「途中で何を議論していたのか」と尋ねられました。しかし、それに対して彼らは何も答えることができず、黙ってしまいます。というのも、彼らはその時、自分たちの中で誰が一番偉いだろうかと、神の国の宣教とはまったく無関係の、極めて俗的な議論に心を奪われていたからです。そこで主イエスは弟子たちに、一番先になりたい者(偉くなりたい者)は、むしろすべての人の後になり、すべての人に仕える者になりなさいと語られたのです。

主イエスが受難への道を歩まれているという状況下での弟子たちのこのような態度は、あまりに情けなくも感じますが、この時の弟子たちの姿は今日の私たちの姿とも重なっているように思えます。私たちがもしばしば、自分たちの中で誰が一番偉いだろうかという話題に夢中になり、自分に都合のいい尺度で他人を否定的に評価したり、裁いたりします。また、今日の日本の社会においても、特定の指標で個々の人間の価値を一方向的に評価し、人々の優劣を定め、序列化しようとする風潮が以前にまして強まってきているように思えます。しかし主イエスはこの言葉を通して、一人ひとりの人間に固有の価値があるということ、そして、人間同士がお互いに優劣を競い合おうとすることがいかに愚かで、空しいことであるかを私たちに教えよとされたのではないのでしょうか。

嶺重 淑

YMCA だより



10月は保育園や幼稚園の運動会、そしてバザーやカーニバル、新拠点?となる三宮会館では初めての秋祭りも開催しました。ワイズの方々も各地での部会が盛んな時でもあり、また恒例のじゃがいも販売など、充実の時、そして何よりつながりが強められる時を迎えられたことと思います。

10月にはYMCA全体にとっても、新ブランドロゴ・スローガンが発表され、10月1日には神戸YMCAでも新ロゴ発表のイベントを行いました(ご参加いただいた方々、感謝です)。

今回新たに日本YMCA全体でチャレンジしているのは、単にロゴを新しくしてアイキャッチをよくしようとしたり、斬新さで会員を増強しようなど、目先を変えようとするではありません。YMCAは1844年イギリス・ロンドンで発会したのち瞬く間に全世界に広がりました。それは会則で動きを縛って歩むような活動ではなく、その地、そこにいる人に合わせて「イエスキリストに倣う生き方」を考え行動していこうという信念がそうさせたといわれています。日本においても1880年以降、東京、大阪、横浜、神戸と全国に広がる中で、それぞれの思い、それぞれの活動を大切にしながら100年以上活動を行ってきました。しかしその中で「日本YMCA基本原則」と呼んでいる、日本のYMCAの原則と願いを確認する宣言を考える機会をもつなどなど、歴史の中で幾度もYMCAとは何者かを考える機会を持ってきました。そしてこの数年間も同様に、私たちはどのような団体で、どのような価値を大切に、何を創っていくのかを、確認する時間を過ごす中で、新しいロゴ、新しいスローガン、そして新しいコンセプトを採択しました。

私たちの、「今」は「未来」を変える、創る大きな場であり、YMCAは、ひとりがよくなると世界はきっと変わると信じるなかで、「みつかる。つながる。よくなっていく。」の価値を大切に、YMCAは「ポジティブネット」のある豊かな社会を創り出す集まりとして歩もうと、この10月に宣言をする中で、ロゴも変

えました。

ロゴには見慣れるまで少し時間はかかるかもしれませんが、皆さんも「ポジティブネット」を創り出す仲間です。ぜひよりよい未来が創られるようともに歩んでいきましょう。



ブランディングについては11月の例会でもう少し詳細にお伝えする予定です。ぜひ一緒に理解し、考え、歩みましょう。

今後の予定)

1. YMCAセミナー2017

これからYMCAはどのように「Christianity」をとらえ歩んでいくのか? 日本のYMCAのリーダーシップをとられる3名の方と語り合う時間を持ちます。

日程:11月18日(土)13:00-15:00

場所:神戸YMCA三宮会館チャペル

内容:村上祐介氏(ぐんまYMCA総主事)・
神崎清一氏(日本YMCA同盟総主事)・
井上真二氏(神戸YMCA総主事)による鼎談

申込・参加費不要

2. 神戸市民クリスマス

例年、宝塚ワイズにもお支えいただいている神戸市民クリスマスですが、第59回となる今年は、宝塚市民クリスマス・キャロルの夕べと同日の開催となります。神戸以遠の方がいれば合わせてご吹聴ください。

日程:12月15日夕刻より

場所など詳細は追ってお伝えします。

3. YYフォーラム開催について

例年、ワイズやリーダー、スタッフと学び語り合う機会として実施している表記の会ですが今年度は、2018年2月10日(土)午後開催することとなりました。テーマは「ブランディング」。詳細が決まれば随時お伝えしていきます。

第21回西日本区大会
実行委員会コーナー

10月28日(土)、JR 福山駅近くのエフピコリム福山で開催された西中国部部会は大野勉理事夫妻のご子息結婚式、と言うおめでたい日と重なり、理事、ギターなしのアピールキャラバンとなりましたが、部会も8回目となると全員慣れたもので無事にお役目を果たしました。

10月30日(月)、神戸 YMCA で第10回実行委員会を開催。

いよいよ来年1月から始まる登録のコンテンツ、段取り等オフィシャルエージェントである日本旅行からの提案を11月初めに受け取り次第、委員会を開き詰めて行く予定です。基本的にはインターネットでの申し込みになります。

又、会場委員会からの現地下見の報告がありました。ファンド出店希望クラブに対して出来るだけ多くを受け入れたいと言うスタンスで見た結果、大会会場同フロアでかなりの数を確保出来そうだとの事です。

又、フェローシップアワーには神戸 YMCA 近くのお馴染みのお店をワイズメン仲間に紹介したいとの理事の思いでホテル会場以外に選択が増えそうです。

石田由美子実行委員長